

名古屋地本組合員を狙い撃ちにした 大量ボーナス・定昇カット攻撃を許さないぞ！

6月30日、待望のボーナスが支給されました。しかし、JR東海労組合員24名の仲間たちは、不当にもボーナスをカットされました。特に名古屋地本組合員のカットが突出し、15名もカットされました。さらに、2008年度定期昇給についても、JR東海労組合員全体で15名の仲間が不当にもカットされました。この定昇についても、名古屋地本組合員のカットが最も多く、8名の仲間が不当にカットされました。まさに、名古屋地本に対する異常な大量・不当カット攻撃です。

会社の狙いは明らかです。名古屋地本は、昨年11月4日、加藤誠二さんの不当解雇撤回を求めてストライキ闘争を断固貫徹しました。19名の仲間たちは、労働者の団結力・最大の武器を行使し抗議の意志を突きつけ、会社経営陣に怒りの矢を放ちました。今回の大量・不当カットは、まさに、その闘いへの報復以外の何ものでもありません。

私たちは、労働者の正当な権利である争議権・団結権の行使に対し、人事権と企業権力を振りかざして、力で抑えつけようとする卑劣な攻撃を絶対許しません！一切の組織破壊攻撃を許さず、断固闘うことを明らかにします。

会社の狙いは明らか！
ストライキへの報復だ！